

# 「内子町文化芸術推進基本計画（第2期）（案）」 に関するパブリック・コメント（意見募集）結果

## 1. 概要

内子町文化芸術推進基本計画は、内子町総合計画を推進していくための個別計画の一つとして位置づけ、文化芸術基本法に基づき、今後の内子町における文化芸術に関する施策の方向性を示し、戦略的かつ継続性のある取り組みを行うために策定するものです。

この計画（案）がまとまった段階でパブリック・コメント（意見募集）を行いました。

## 2. 意見募集の概要

(1) 募集期間 令和7年2月10日（月）～令和7年3月10日(月)まで

(2) ご意見の提出資格

1. 内子町内に住所を有している方
2. 内子町内にある学校に在学している方
3. 内子町内にある事務所・事業所に勤務されている方
4. 内子町内に事務所・事業所を有している方

(3) 募集方法

直接持参、郵送、ファックス、電子メール

(4) 周知方法

内子町公式ホームページ、広報うちこ

### 3. 結果

#### (1) ご意見の提出方法

意見数		2人(4件)
内訳	直接持参	1人(1件)
	郵送	
	ファックス	
	電子メール	1人(3件)

#### (2) ご意見の概要及びご意見に対する本町の考え方

1	<p><b>【ご意見の概要】</b></p> <p>素晴らしい計画になっていると思います。ただ、キャッチフレーズについて、「キラリと光る」という部分に違和感を覚えます。</p> <p>「縮充」を目指す社会となっていく今、一つの自治体の取り組みに固執するよりも、他自治体や大学などの多様な人々との連携や交流が文化芸術活動を豊かにするのではないかと思います。</p> <p>「ともに遊ぶ文化芸術のまち内子」というキャッチフレーズを次回は考えてみてください。</p>
	<p><b>【町の考え方】</b></p> <p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>キャッチフレーズ＝基本理念につきましては、計画書3.(2)「計画の基本理念『キラリと光る文化芸術のまち内子』」で基本理念について説明しています。その中で、内子町の文化芸術は文化芸術基本法の前文「・・・人々の心のつながりや相互に理解し尊重し合う土壌を提供し・・・」という精神を前提として取り組んでいくこととしていて、多様な人々や団体と「ともに」取り組んでいく精神が「キラリと光る文化芸術のまち内子」には込められています。</p> <p>今後は計画の基本理念に込められた意味がより分かりやすく伝わるように努めてまいります。</p>
2	<p><b>【ご意見の概要】</b></p> <p>文化芸術推進基本計画の趣旨について、施策の方向性はどのような方向性か。目標1～3の内容をここで触れるべきではないか。また、この計画は町民の何を目的とするのか。</p>

	<p>2025～2029 概要版の（５）の目標 1～3 の総括が、計画の趣旨、目的が、伝わりませんでした。</p>
	<p><b>【町の考え方】</b>      貴重なご意見ありがとうございます。      計画の方向性につきましては、計画書における目標及び目指す姿に記載させていただいているところです。また、文化芸術は、「人々の創造性を育み、その表現力を高めるとともに、人々の心のつながりや相互に理解し尊重し合う土壌を提供し、多様性を受け入れることができる心豊かな社会を形成するもの」であり、内子町でも個性を大切に誇りある文化芸術のまちを目指すとともに、地域の活性化、魅力アップに繋げていければと考えています。</p>
<p>3</p>	<p><b>【ご意見の概要】</b>      文化創造事業実行委員会の強化について、実行委員会のメンバーをグループに分けて、役割分担を明確して取り組んではいかがでしょうか。      (1) PLAN:行政が企画する際に参画できる委員 3 名～5 名。あるいは、アンケート調査などを行い、何を劇場でみたいのか、リサーチしながら自分たちで企画案を作っても良いのではないのでしょうか。      (2) DO：全員（役割分担を決めて、参加できる範囲で）      (3) CHECK:アンケート分析委員 3 名～5 名。アンケート集計結果から、何が読み解けるのか、受け入れ態勢などの確認。経済活動につなげることのきっかけはないのかなど、議論しながらまとめる。      (4) ACTION:分析結果を下に、次の計画に反映したい事柄をまとめる委員 3 名～5 名</p>
	<p><b>【町の考え方】</b>      貴重なご意見ありがとうございます。      目標 1 の戦略 2 の中で「内子町文化創造事業実行委員会の強化」を掲げて、これまでの取り組みの反省を生かして、協働して企画を審議し事業運営を行い、観光振興・地域活性化につながる取り組みとその事業の波及効果等の評価まで機能するよう見直し、改善を図っていくこととしています。いただいた意見を参考に、また議論のたたき台の一つにしながら、文化創造事業実行委員会のみなさまと議論して取り組みを進めていければと考えます。</p>

**【ご意見の概要】**

内子座修理期間をチャンスと捉えているところは良いと思いますが、具体的取組が弱いと思います。住民に内子町が進むべき方向性と未来への共通ビジョンを共有する必要があります。

修理期間中に芸能団体を育成し文化活動が収益となり住み続けられるような街を目指し宮崎県高千穂町の夜神楽のような観光交流における宿泊や食事、お土産との連携で強固な内子観光宿泊ブランドが作り上げられるよう取り組んでいってはどうか。そのことによって地域住民とプロの芸能関係者の交流の場としての内子座が見えて来ます。

また内子高校が全国に生徒募集を図るには、郷土芸能部などを生かした芸能部のコース設定が必要となりますが、上記のような取り組みにより魅力が全国に伝わると思います。

内子座修理という莫大な費用を投じることで、そのあとの町に何が起きるのかを見せることと、内子町の最も得意とする分野を、観光へ展開する内容が計画に盛り込まれれば、町民がビジョンを共有し自分の立場でやるべきことを明確化できるのではないのでしょうか。

内子町の積み上げた文化保存や活動の成果をあますところなく活用し、波及効果を生み出すことで、町の産業構造まで改革する意識が計画書に掲載できていればと思った次第です。

**【町の考え方】**

貴重なご意見ありがとうございます。

ご意見の内容は、修理工事後の内子座の活用に関する内容で、地域の伝統芸能の継承や地域活性化、観光振興にもつながるご提案かと考えます。

修理工事後の内子座の活用方法については町の文化芸術振興においても大切な視点だと考えます。目標1の戦略1の中で「修理工事後の内子座の活用について検討する」旨を記載させていただき、取り組んでいければと考えます。

なお、提案内容につきましては、多方面での連携を必要とする大きな取り組みであり、また具体的に踏み込んだ内容であることから、今後の取り組みの参考にさせていただくということとどめさせていただければと考えます。